

玉川通信



望ましい声かけで子どもの自己肯定感を高める

(ダメ出しとヨイ出しのバランス)

校長 岡部 操

梅雨明けの待たれる今日この頃です。

毎日子どもたちは家庭や学校、地域で生活しています。そして、私たち大人が様々な形で子どもに関わっています。

では具体的な関わり方、つまり手段は何が多いでしょうか。いろいろあるとは思いますが音声言語、いわゆる言葉を介して関わる場面が多いのではないのでしょうか。もちろん態度や仕草でも関わりはあり、無言でもわかり合う関係はあると思います。

この声かけですが、家庭や学校での場面を想定すると一般的には次のような傾向があるようです。

望ましい声かけと子どもへの影響

- ・できたねと言うと、できたことに意識が向かい自分を肯定する。
- ・誰かのやり方で気付くことはと問うと、他者から学ぼうとする。
- ・どこを工夫するといいかたとヒントを与えると、創意工夫力が高まる。
- ・以前よりよくなったねと認めると、自分の進歩や向上に意識が向かう。

望ましくない声かけと子どもへの影響

- ・ダメだねと言うと、自分をダメだと思って自己否定する。
- ・みんな(〇〇さん)はできているのにと煽ると、他者との比較に意識が向かう。
- ・なんでこんな事ができないのと否定すると、自分の能力を否定する。
- ・早くしなさいと責めると、じつくりと物

事に取り組みなくなる。

では次の指導法ですが、今の子どもたちには次のどちらが適しているのでしょうか。

多くの日本人は「ダメ出し」に慣れてきました。「ダメ出し」というのは、スポーツや演劇などの練習の場面で見られるマイナスの部分に注目する指導法のことです。マイナス→できていない、目標に至らない、努力が足りないと思われる、等々です。

この反対がプラスの部分に注目する指導法の「ヨイ出し」です。プラス→できている、目標を達している、目標に近付いている、努力していると思われる、等々です。

どちらも長短ありますが、今の子どもたちには以前のように「ダメ出し」だけでは無理があるように思われます。どちらの指導法が適切か、子どもを観察しバランスよく対応・指導する必要があります。

根拠のない菌の浮くような誉め言葉を並べる、というのではありません。できていることに注目し、その子どもにとって当たり前のことかもしれないけど、あえて声に出して「ちゃんと見ているよ、わかっているよ」というサインを出す。それで、子どもたちは「認められている」という気持ちをもつことができるのです。

唐突に大きく変える必要はありません。わざとらしい誇張した態度も不要です。

ただ、注目する視点を変えるだけで、子どもたちの態度が変わります。子ども自身が自分の価値に気付き、自己肯定感を高めるきっかけになればと思います。

第6学年 日光移動教室

担任 山田 一樹・岡田 将幸

6月5日～7日に2泊3日で栃木県奥日光方面へ移動教室に行ってきました。子どもたちにとって小学校生活最後の移動教室、「学年の絆を深められる日光移動教室 ～最高の思い出とともに～」というテーマのもと、準備や学習を進めてきました。天候にも恵まれ、全行程を無事に終了できたことが何よりでした。一日目は日光の歴史を学び、二日目はハイキングを通して日光の自然に触れ、三日目は日光彫りの体験から日光の伝統文化を学びました。

この三日間を通し、行動力、判断力、自立心を養うことができました。そして、なにより友達との関わりを深めることができたのではないのでしょうか。

最高の思い出を作ることができたのもたくさんの人たちの支えがあったからだというのを忘れず、ここで学んだことをこれからの学校生活に活かしていくことができるよう、学年で支援指導していきます。当日は朝早くからのお見送り、準備等にご協力いただきありがとうございました。

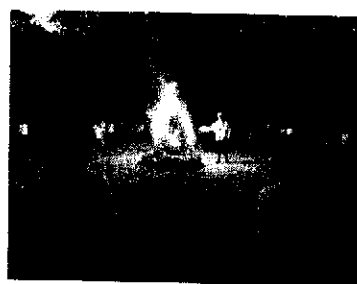


第5学年 清里移動教室

担任 花田 耕仁郎・小島 佑介

晴天に恵まれ、6月17日～18日に山梨県北杜市高根町清里周辺での移動教室を実施することができました。スローガンは「協力し、ニコニコな清里」。初めての移動教室。部屋で共に過ごす生活班決めや、活動を充実させるための係活動では、自分たちで話し合いながら、当日に向けて準備を進めました。

1日目の美し森ハイキングでは、山頂から南に富士山、西にハケ岳がそびえる様子を望みながら、行動班で1枚のシートに座り、仲良くお弁当を食べました。



夜のキャンプファイヤーでは、ファイヤー係を中心に熱く楽しく盛り上がりました。

2日目はJA全農ハケ岳長野牧場にて、たくさんの牛たちと直に触れながら、牧場体験をしてきました。



楽しく有意義な2日間を過ごすことができました。荷物の準備や見送り、お迎えなど、様々な面で支えてくださり、ありがとうございました。